

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年1月27日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6954 URL <https://www.fanuc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・SR部長 (氏名) 行貞 直樹 (TEL) 0555 (84) 5555
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	636,113	17.7	147,158	5.2	177,795	10.1	129,807	9.3
2022年3月期第3四半期	540,250	44.0	139,946	114.4	161,534	114.2	118,772	114.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 166,818百万円(21.0%) 2022年3月期第3四半期 137,892百万円(93.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	678.76	—
2022年3月期第3四半期	619.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,844,083	1,594,680	85.9
2022年3月期	1,783,964	1,549,879	86.1

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 1,583,174百万円 2022年3月期 1,535,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	246.02	—	239.68	485.70
2023年3月期	—	264.02	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	831,200	13.4	184,400	0.6	223,100	4.5	164,000	5.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	201,909,397株	2022年3月期	201,909,397株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	11,125,803株	2022年3月期	10,089,875株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	191,242,503株	2022年3月期3Q	191,816,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。業績予想につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する説明」をご覧ください。なお、2023年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
3. 注記事項に関する情報	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から12月31日まで）における当社グループを取り巻く状況につきましては、自動車関連をはじめとして製造業全般において設備投資が活発に行われました。しかし、サプライチェーンにおける半導体等の部品の不足による生産活動への影響やインフレの進行、急激な為替変動等、先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りつつ、お客様への商品の供給とサービス活動の継続に努めました。特に半導体をはじめとする部品不足については、代替品の採用、設計変更等あらゆる対策を行い、影響を最小限にとどめるべく、会社の総力を挙げて対処しました。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,361億13百万円（前年同期比17.7%増）、経常利益1,777億95百万円（前年同期比10.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,298億7百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

部門別の事業の概況につきましては、次のとおりです。

FA部門については、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界の需要は、横ばいであった中国を除き高いレベルで推移し、当社のCNCシステムの売上也、全体として増加しました。FA部門の売上高は1,919億20百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

ロボット部門については、中国でEV、物流、再生可能エネルギー関連向けを中心に売上が好調に推移し、米国でも一般産業向けおよびEV関連の需要を取り込んだ自動車産業向けの売上が堅調で、欧州でも一般産業向けの売上が堅調に推移しました。国内では売上は横ばいでした。これらの結果、ロボット部門の売上高は2,569億39百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

ロボマシン部門については、ロボドリル（小型切削加工機）では、好調だったパソコン、タブレット、スマートフォン市場からの需要が一巡し、売上が減少しました。ロボショット（電動射出成形機）では、IT関連、医療市場向けの需要が堅調に推移し、引き続き高水準の売上でした。ロボカット（ワイヤ放電加工機）では、IT関連、自動車部品市場向けの需要が好調に推移し、売上が増加しました。これらの結果、ロボマシン部門の売上高は1,042億74百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

サービス部門については、「サービスファースト」をキーワードに、サービス体制の強化、IT技術の積極的な導入による効率アップ等を進めています。サービス部門の売上高は829億80百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比601億19百万円増の1兆8,440億83百万円となりました。

負債合計は、前年度末比153億18百万円増の2,494億3百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比448億1百万円増の1兆5,946億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

第4四半期連結会計期間における想定為替レートの見直しの影響や、FAでの中国等における発注調整の影響はあるものの、第2四半期決算発表時点の計画よりも業績が堅調に推移しているため、2023年3月期通期の業績予想を以下のとおり変更します。

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想 (2022年10月27日発表) 【A】	今回発表予想 【B】	増減率 【(B-A) / A】
売上高	805,700	831,200	3.2%
営業利益	181,700	184,400	1.5%
経常利益	217,000	223,100	2.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	159,500	164,000	2.8%

注)2023年1月から2023年3月までの期間における為替レートは、平均125円/ドル、135円/ユーロを想定しています。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	423,515	515,699
受取手形	25,707	24,770
売掛金	124,488	130,613
有価証券	177,700	17,100
商品及び製品	114,228	153,867
仕掛品	80,006	88,298
原材料及び貯蔵品	55,330	89,076
その他	14,996	21,269
貸倒引当金	△1,024	△1,422
流動資産合計	1,014,946	1,039,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	326,459	322,899
土地	155,369	157,417
その他（純額）	96,305	106,410
有形固定資産合計	578,133	586,726
無形固定資産	8,933	8,081
投資その他の資産		
投資有価証券	135,709	160,048
その他	46,668	50,421
貸倒引当金	△425	△463
投資その他の資産合計	181,952	210,006
固定資産合計	769,018	804,813
資産合計	1,783,964	1,844,083

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,473	75,111
未払法人税等	37,572	15,431
アフターサービス引当金	10,739	11,709
その他	79,818	88,499
流動負債合計	177,602	190,750
固定負債		
退職給付に係る負債	51,693	52,922
その他	4,790	5,731
固定負債合計	56,483	58,653
負債合計	234,085	249,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,082	96,264
利益剰余金	1,441,559	1,474,882
自己株式	△105,950	△126,251
株主資本合計	1,500,705	1,513,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,204	13,225
為替換算調整勘定	36,087	70,716
退職給付に係る調整累計額	△16,187	△14,676
その他の包括利益累計額合計	35,104	69,265
非支配株主持分	14,070	11,506
純資産合計	1,549,879	1,594,680
負債純資産合計	1,783,964	1,844,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	540,250	636,113
売上原価	319,416	387,611
売上総利益	220,834	248,502
販売費及び一般管理費	80,888	101,344
営業利益	139,946	147,158
営業外収益		
受取利息	1,434	2,869
受取配当金	947	1,724
持分法による投資利益	16,313	24,383
雑収入	3,945	3,438
営業外収益合計	22,639	32,414
営業外費用		
固定資産撤去費用	249	612
固定資産除売却損	55	656
寄付金	205	236
訴訟和解金	288	—
雑支出	254	273
営業外費用合計	1,051	1,777
経常利益	161,534	177,795
特別損失		
在外子会社における送金詐欺損失	537	—
特別損失合計	537	—
税金等調整前四半期純利益	160,997	177,795
法人税、住民税及び事業税	40,308	52,838
法人税等調整額	△525	△7,546
法人税等合計	39,783	45,292
四半期純利益	121,214	132,503
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,442	2,696
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,772	129,807

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	121,214	132,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△785	△1,980
為替換算調整勘定	8,821	21,273
退職給付に係る調整額	1,754	1,511
持分法適用会社に対する持分相当額	6,888	13,511
その他の包括利益合計	16,678	34,315
四半期包括利益	137,892	166,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,050	163,968
非支配株主に係る四半期包括利益	2,842	2,850

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象

(株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年1月27日の取締役会において、株式分割および定款の一部変更を行うことを決議しました。

- (1) 株式分割の目的

株式の分割により、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めるとともにより幅広い層の投資家の皆さまに保有いただくことを目的としています。

- (2) 株式分割の概要

①分割の方法

2023年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき5株の割合をもって分割します。

②分割により増加する株式数

2022年12月31日現在の発行済株式総数	201,909,397株
株式分割により増加する株式数	807,637,588株
株式分割後の発行済株式総数	1,009,546,985株
株式分割後の発行可能株式総数	2,000,000,000株

③分割の日程

基準日公告日 2023年3月16日
 基準日 2023年3月31日
 効力発生日 2023年4月 1日

(3) 定款の一部変更

①変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年1月27日開催の取締役会決議により、2023年4月1日をもって、当社定款第5条に定める発行可能株式総数を変更します。

②変更の内容

変更内容は以下の通りです。

(下線は変更部分を示します。)

現 行 定 款	変 更 後
第5条（発行可能株式総数） 当社の発行可能株式総数は <u>400,000,000株</u> とする。	第5条（発行可能株式総数） 当社の発行可能株式総数は <u>2,000,000,000株</u> とする。

③変更の日程

定款変更の効力発生日 2023年4月1日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり四半期利益は以下の通りです。

(1株当たり四半期純利益)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)
1株当たり四半期純利益 (円)	123.84	135.75

(5) その他

①資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。

②配当について

今回の株式分割は、2023年4月1日を効力発生日としておりますので、2023年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施します。